

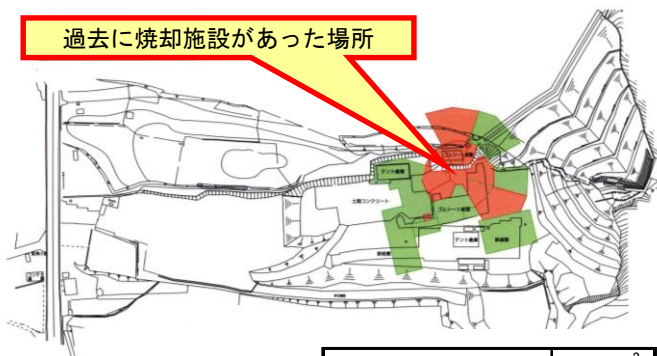
橋本恒久対策工事(和歌山県)

処理事業の概要

和歌山県橋本市において、産廃処分場から100,000pg-TEQ/gを超える高濃度のダイオキシン類による汚染が発覚し、この汚染物および汚染土壌を**ジオメルト工法**で無害化処理しました。

【ジオメルト工法の処理対象物】

- ◆ 焼却施設を解体する際に回収した焼却灰や浮き錆を含むダイオキシン類汚染物
- ◆ 焼却施設から排出された飛灰によって汚染された3,000pg-TEQ/gを超える汚染土壌

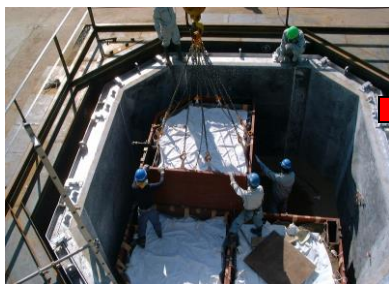


- 3,000pg-TEQ/g 以上
- 1,000~3,000pg-TEQ/g

汚染濃度(pg-TEQ/g)	土量(m ³)
1,000~3,000	1,932
3,000~	670
合計	2,602

無害化処理フロー

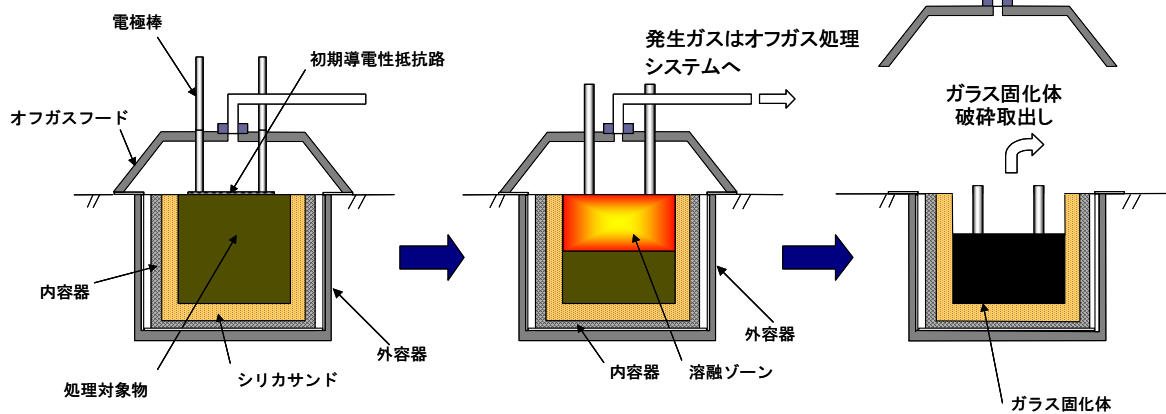
汚染物の設置



溶融・無害化

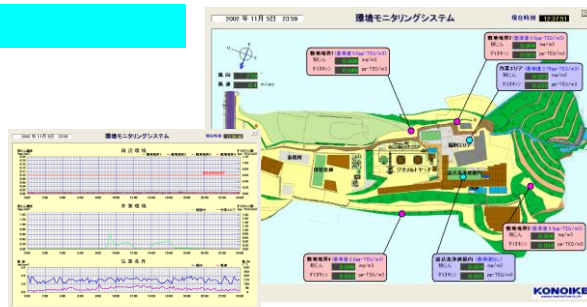


固化体破碎・撤去



モニタリング

分析項目	ダイオキシン類濃度	基準値
処理前汚染土壌	15,000pg-TEQ/g	1,000pg-TEQ/g
処理後の固化体	0.0017pg-TEQ/g	
大気放出ガス	0.0000048ng-TEQ/m ³ N	0.1ng-TEQ/m ³ N
敷地境界での大気中	0.023~0.078pg-TEQ/m ³	0.6pg-TEQ/m ³



リアルタイムの監視